

(2010.7.30)

発行：島根大学男女共同参画推進室（さぼっと SU-PPOT）

酷暑お見舞い申し上げます。炎天下に咲く夾竹桃や カンナの花、蝉しぐれ、夏本番です。『「おい！」じゃない 名前があると おばあちゃん』（最優秀賞）、『父も家事 これが我が家の マニフェスト』『初体験 君は産休 僕育休』（優秀賞）。(財)しまね女性センターが募集した男女共同参画川柳の入賞作品です。なかなかポイントをつくものばかりですね。

☆今号の目次

- 1 第5回「学生相談についての教員とカウンセラーとの懇談会」（松江キャンパス、8月10日）のご案内
- 2 島大親子交流会のご案内（松江キャンパス、8月11日）
- 3 島大シネマのタベ〜『ベアテの贈りもの』上映会が開かれました（6月25日）
- 4 ワークライフバランス支援室開室記念講演会が開かれました（7月6日）
- 5 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第14回
イクメン修行中なう（その2）〜0歳児の父親編〜 家島明彦
- 6「派遣型病後児保育サポートシステム」利用希望者、事前登録随時受付中！

☆1 第5回「学生相談についての教員とカウンセラーとの懇談会」（松江キャンパス、8月10日）のご案内

男女共同参画推進室（さぼっと）は、昨年度と同様に、今年度も学生相談についての教員とカウンセラーとの懇談会を開きます。今年度は、ひとつのケースを取り上げ、そのなかの困難な点や対応について、話し合いをします。先生方がヒントをつかまれる場にできればと考えています。

日時：8月10日(火) 13:30~15:00

場所：男女共同参画推進室 カウンセリングルーム（総合理工学部棟2号館3階）

申し込み方法：お名前、連絡先を明記の上、ファックスかメールで男女共同参画推進室までお申し込みください。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H22-06-17_1/

☆2 島大親子交流会のご案内（松江キャンパス、8月11日）

男女共同参画推進室（さぼっと）は、昨年度から子育て中の教職員の皆さまのために、様々な子育て支援事業を行っています。このたび、子育て中の教職員とお子さんとさぼっとの保育サポーターが親睦を深めるとともに、子育て支援に関する意見交換をするための交流会を開きます。お子さまと一緒にぜひご参加ください。

日時：8月11日（水） 11：00～13:00

＊ご都合がつく時間帯にご参加ください。

場所：松江キャンパス 大学会館 2F 和室(1)(2)

参加対象：教職員とご家族（お子さんを含む）

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H22-06-16_1/index.pdf

☆3 島大シネマの夕べ～『ベアテの贈りもの』上映会が開かれました（6月25日）

6月25日（金）、日本国憲法14条（法の下での平等）と24条（両性の平等）の草案作りに大きな貢献を果たしたことでその名を知られているベアテ・シロタ・ゴードンを描いたドキュメンタリー映画『ベアテの贈りもの』の上映会が松江キャンパスで開かれました。同映画は、共通教育科目「ジェンダー～性を科学する～」の授業内と夕刻に上映され、大学の学生と教職員のほか、市民の方々の参加もありました。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H22-07-05_1/

☆4 ワークライフバランス支援室開室記念講演会が開かれました（7月6日）

7月6日（火）、出雲キャンパスで「ワークライフバランス支援室」開室記念講演会が開かれました。津森登志子ワークライフバランス支援室副室長（医学部解剖学講座・神経形態学准教授、男女共同参画推進室員）による同室の活動内容の報告の後に、瀧野敏子氏（内閣府認証 NPO 法人 女性医師のキャリア形成・維持・向上をめざす会代表理事）が「“女

性医師支援”から“全ての医療スタッフのワーク・ライフ・バランス”への進化をめざして」と題して基調講演をされました。講演では、ワークライフバランスを積極的に進めている病院の例が多数紹介され、実際にこれらの病院では医療スタッフの離職率の減少、医療収入の増加がみられていることが具体的なデータとともに報告されました。また、最後に、病院がワークライフバランスを進める際に重要となるポイントやキーワードが示されました。

☆5 連載コラム「育児するお父さんへのエール」第14回

イクメン修行中なう（その2）～0歳児の父親編～

家島明彦（教育開発センター）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）という言葉があります。正直、「研究者なんていうヤクザな職業とは無縁の言葉だろ」と思っていました。父親になるまでは。

2007（平成19）年12月18日、関係閣僚や各界代表らで構成される「仕事と生活の調和推進官民トップ会議」によって「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」と「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定されました。約1か月前（平成22年6月29日）に出された改定案によると、現状1.23%である男性の育児休業取得率を2020年には13%にするといった具体的な数値目標も設定されています。果たして実現するのでしょうか？・・・

続きは、さぼっとの以下のページをご覧ください。

<http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/record/child-men/ieshima/02/>

☆6 「派遣型病後児保育サポートシステム」利用希望者、事前登録随時受付中！

さぼっとは、本学の教職員・学生（留学生も含む）であれば、どなたでも利用できる「派遣型病後児保育サポートシステム」を実施しています。同システムの利用には、保護者による事前登録と保護者と病後児保育サポーターとの事前面談が必要となります。利用ご希望の方は、さぼっとまでご連絡ください。

詳細は、さぼっとの以下のページをご覧ください。

http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/gender/event/H21-10-23_3/

このメールマガジンに関するご質問・ご意見は
kyodo-sankaku@edu.shimane-u.ac.jp までお願いします。

★ お 願 い ★

このメールマガジンは、島根大学の構成員全員にお伝えしたい内容を掲載しております。allstaff宛のアドレスにお送りしていますが、学部によっては講座の代表者の方にしか届かない設定がされているところがあるようです。そのような設定の講座等におかれましては、代表の方が講座内のスタッフ 全員に転送・配信くださいますようお願いいたします。また、PC環境にないスタッフがおられる講座等では、大変お手数ですが、プリントアウトして回覧していただければ幸甚です。
